

今週のコロナニュース

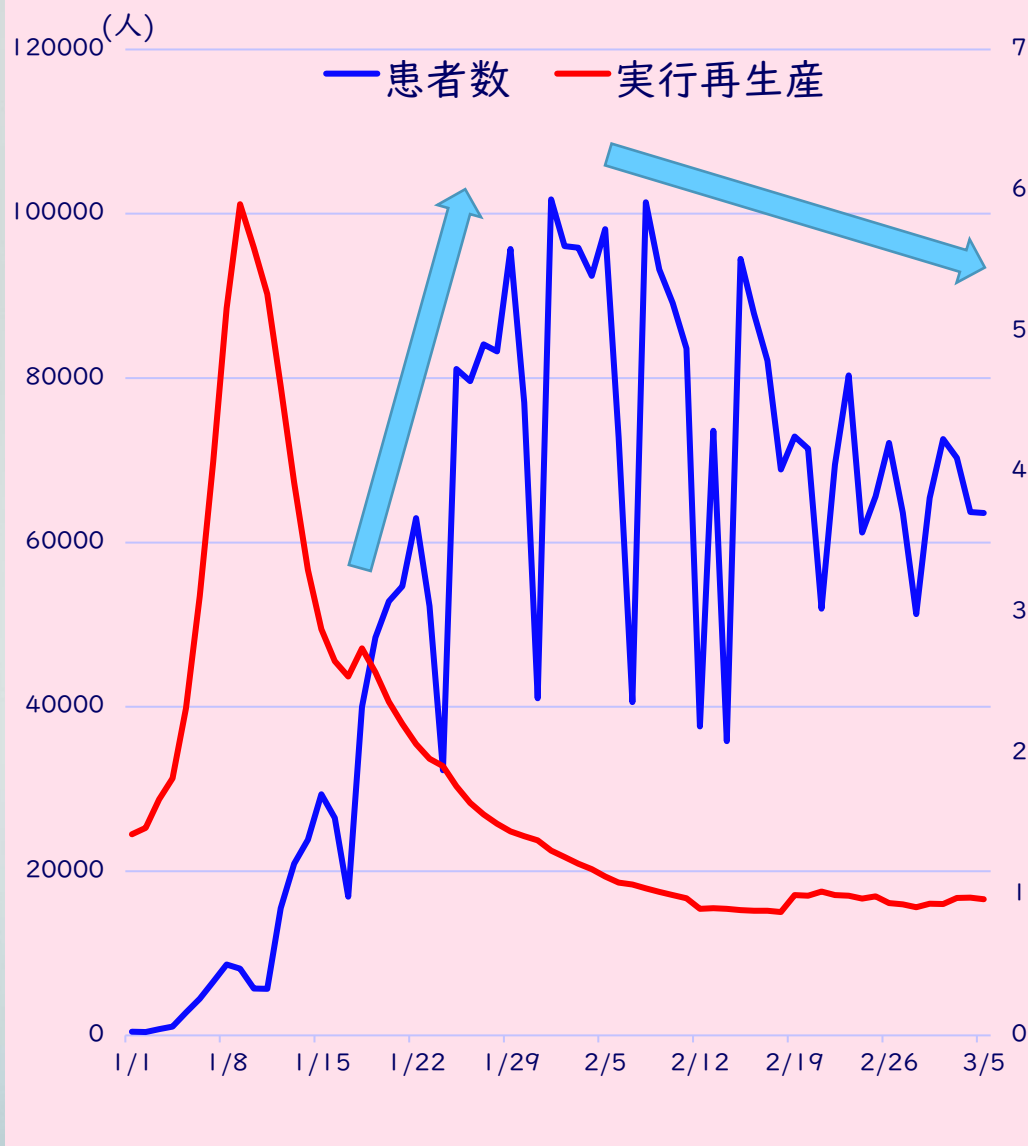
令和4年3月6日

最近「カレーメシ」を初めて食べる機会があったんです。で、びっくりするくらいうまいですよ。もう列車の中でうまい!うまい!って叫びながら何個も食べたくなるくらい。なにこのうまい飯。僕はこんなうまいものがあるのに何十年も食べずに生きてきたのかと思うと、人生の三割くらい損してますマジで。誰にも邪魔されずにカレーメシを食べていると、この広い宇宙で地球だけが生命がすむ事が出来る理由や、自分が何のために産まれてきたのかの答えが少し見える気がします。

ということでネットで調べたら何種類もあるやんけと発覚。早速スーパーに買いに行ったらどこにも売ってないんですよ。買い占め?半導体不足の影響?ガソリン高騰のせい?全然手に入らなくて最近ではストレスがたまったらYouTubeでカレーメシのCMばかり見ってしまう毎日です。

ホントこのカレーメシ、世界中の人に配った方がいいと思います。どんな争いも立ち所に解決しますよ。その服が浴びるのは血ではなくカレー、その手に握るのは銃ではなく割り箸、聞こえてくるのは爆発音ではなく・・・ジャスティス!!!

なんか日本の患者数の減りが悪いよねー ①



1月中旬から2月前半にかけて4週間くらいかけてガツンと増加した日本。他の国の動きを見ていると、ガツンと増えていく分、ガツンと下がってくれるはず。って皆思っているのに、なかなか減りませんよねー。イヤな感じ。

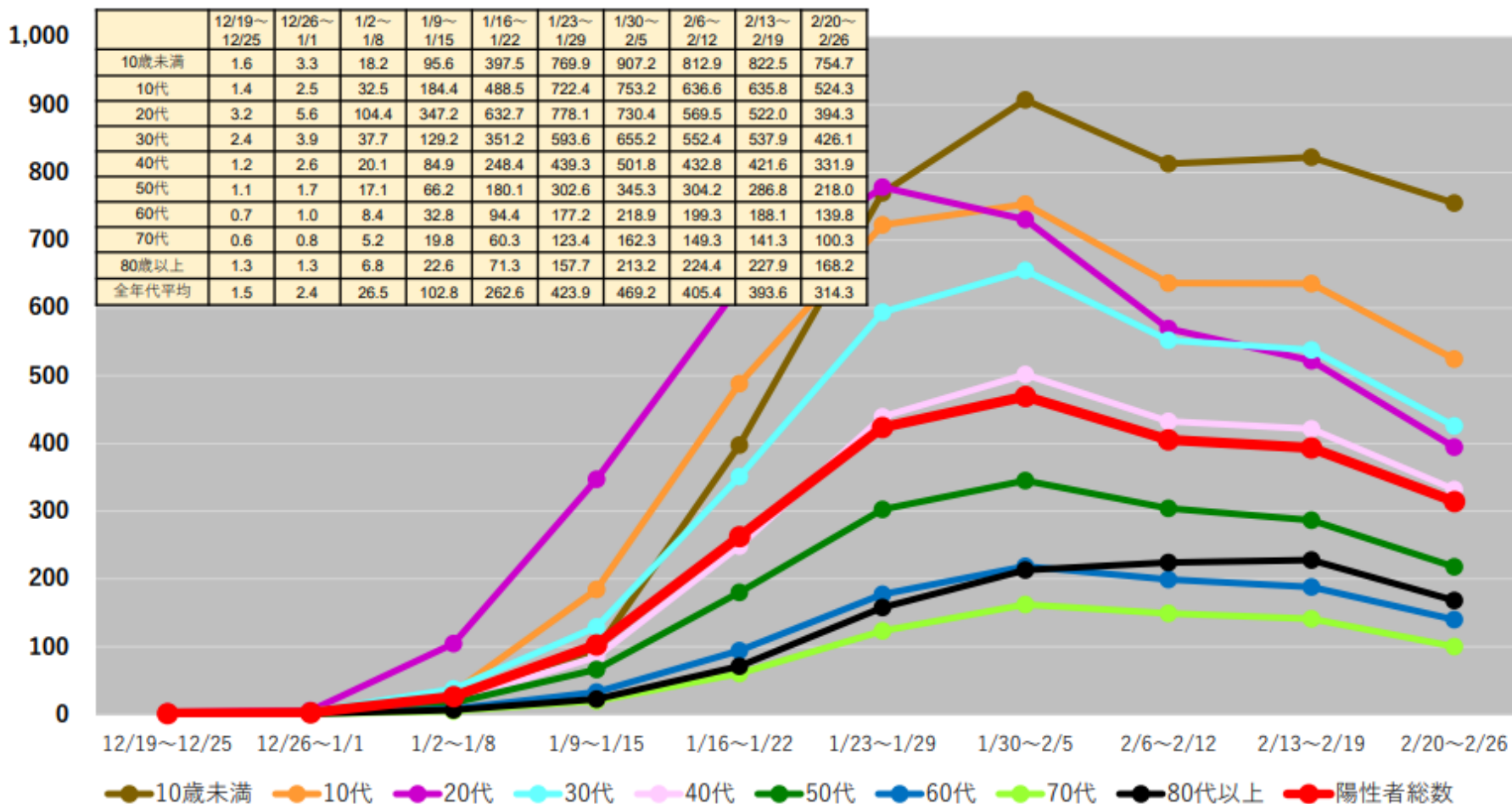
この実行再生産ってのはようするに「前の週よりどのくらいの増加率？」みたいなものと思って下さい。半減すれば0.5になる、変わらないなら1のまま。

2月の頭にピークアウトしたんだから減るに違いない!ワクワク!って思っていた人達は「なんやー全然減らんやないか」となりまして、次に来るのは「専門家のくせに予想も出来ない!ウソをついている!日本はダメだ! BA.2がなんとやら!」という流れですよ。毎度毎度お疲れ様です。

なんか日本の患者数の減りが悪いよねー ②

全国

年齢別の患者さんの発生報告数(人口10万人あたり)



で、国内の発生状況を見ると、一応減っては来てます。

でも1月末くらいから10歳未満が一気に駆け上がって行ってトップに躍り出ました。

そうするとその子供達の親世代(30-40代)に感染するから、その世代も減りが悪くなる。

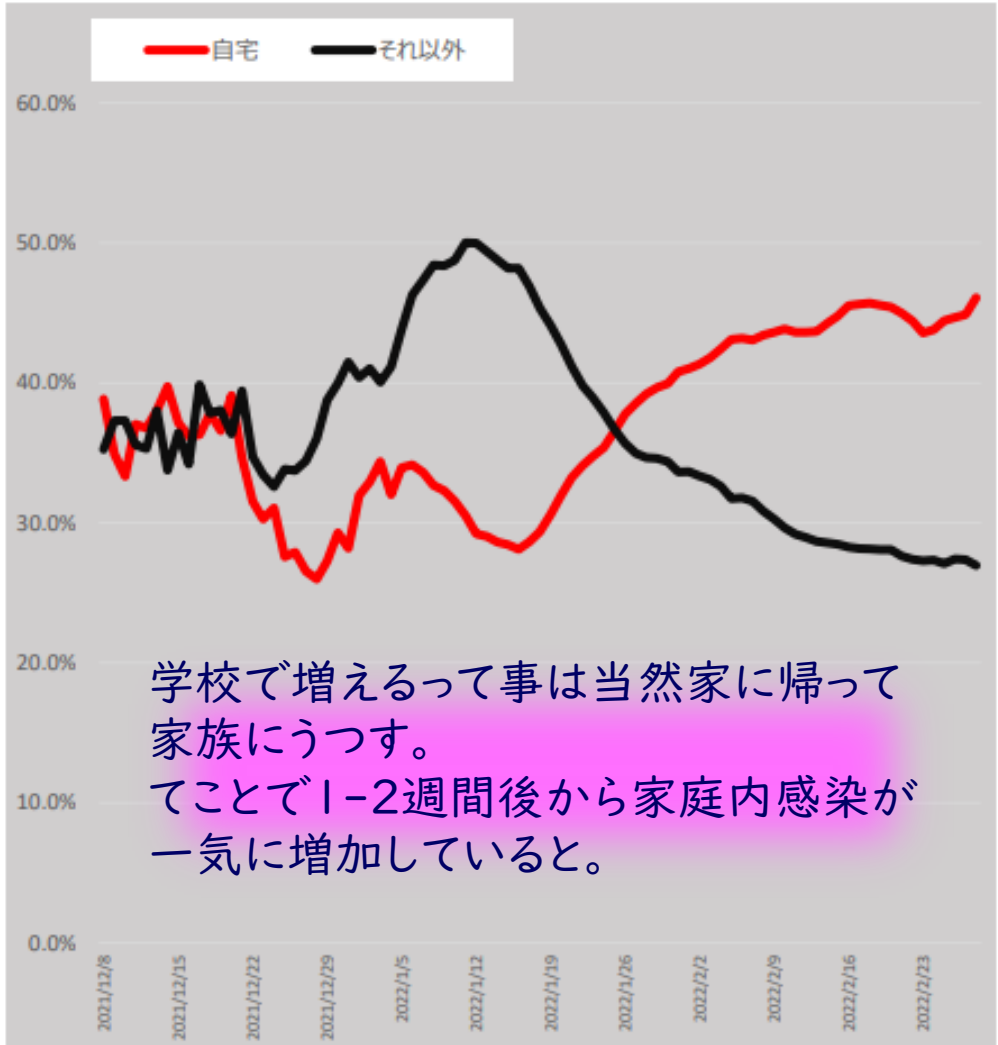
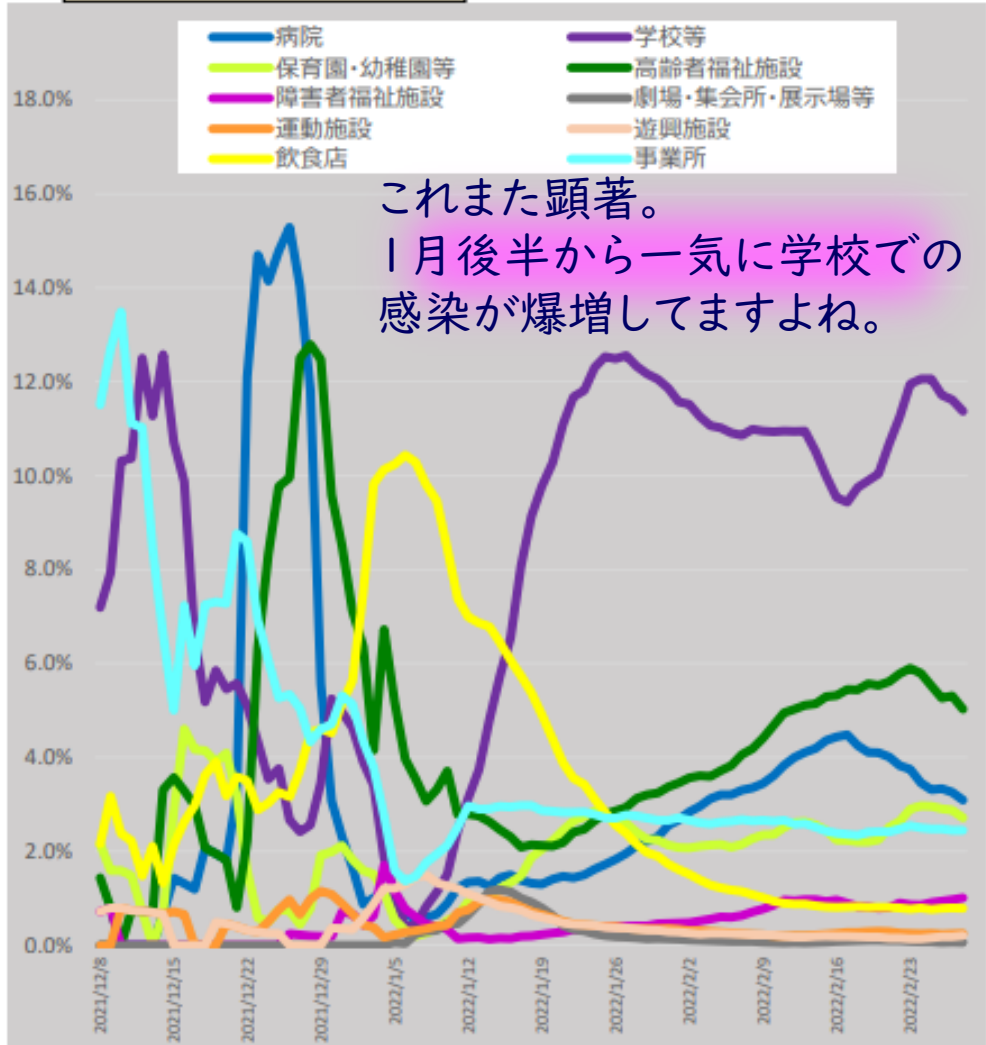
ほら、20代の方が減るスピードが速いでしょ？

うーん、減りが悪い理由が見えてきたよ。
古畑任三郎でした。フフフ。

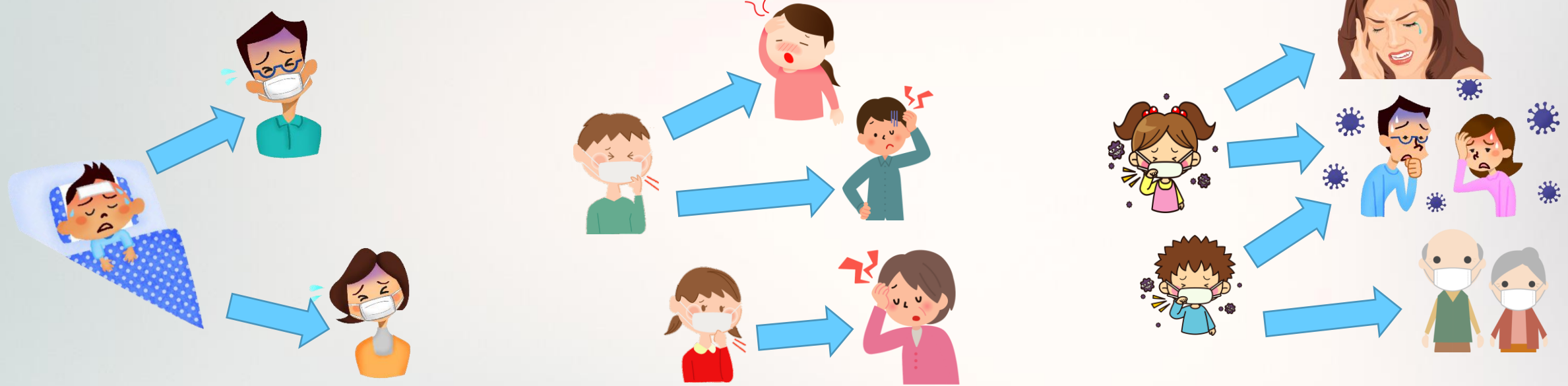
なんか日本の患者数の減りが悪いよねー ③

全国 (全年齢)

	病院	学校等	保育園・幼稚園等	高齢者福祉施設	障害者福祉施設	劇場・集会所・展示場等	運動施設	遊興施設	飲食店	事業所	自宅	それ以外
2022/1/1	1.7%	4.6%	1.8%	7.1%	0.7%	0.0%	0.7%	0.3%	5.6%	5.1%	32.0%	40.4%
2022/2/28	3.1%	11.4%	2.7%	5.0%	1.0%	0.1%	0.3%	0.2%	0.8%	2.4%	46.1%	27.0%



なんか日本の患者数の減りが悪いよねー まとめ



これ現場の実感でもあるんですけど、とにかく子供達がガンガン感染する。その3-4日後に家族が感染する。が続いているんですよ。来る患者さんはほとんどそれ。でもそこで隔離するからそれ以上は増えない。

このオミクロンは家族内にガンガン感染させるから、1人の子供が3人の家族、っていう感じで、今までみたいにドンドン人から人へ。というよりは子供(1人)→家族(複数)、子供(1人)→家族(複数)、子供(1人)→家族(複数)となる、これがいたる所で起きてる感じ。だから減ろうとしてるんだけど家族にうつし切ってから減るから合計患者数が減らない。という感じですよ。

合計患者数が減らない割に入院や重症者が増えてこないのは「重症になりやすい超高齢者」はやっぱり減ってるんです。

だって子供と同居していないし、高齢者施設クラスターもほぼ拡まりきった感じ。

小さな家族クラスターが大量発生しているけど、隔離するから家族内でおさまる。

だからそのフェーズが過ぎたら一気に減るんじゃないかな?なんて妄想をしております。

BA.2が～。とかいう話があるけど他のBA.2だらけの国見てもどこも再増加していないよ。

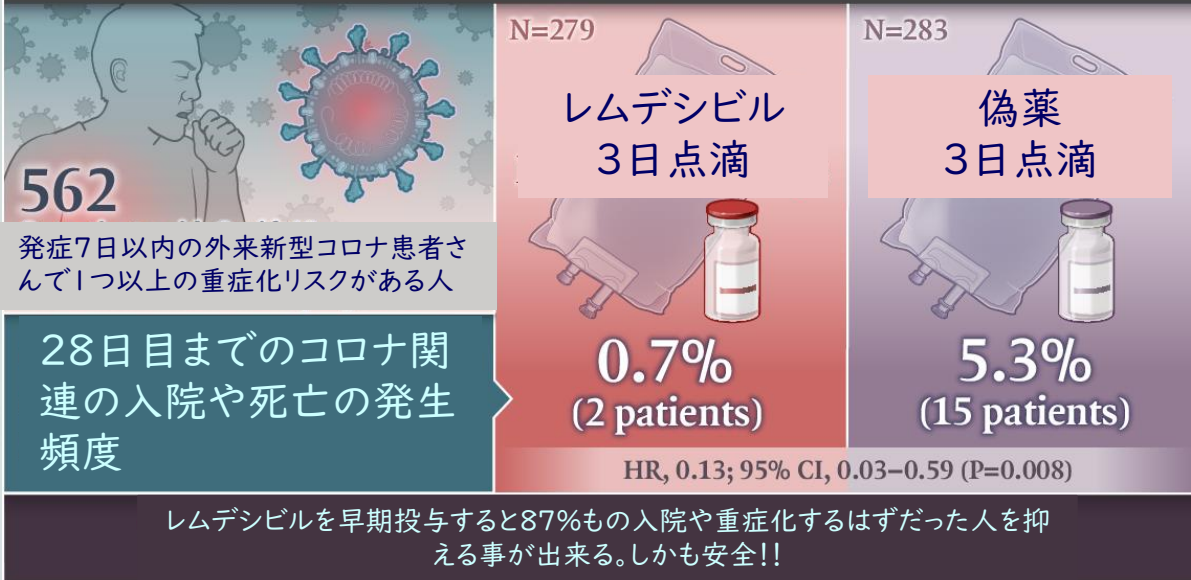
デンマークは対策緩和したから再増加えたのよ。フィンランドもね。

早期レムデシビルしか勝たん!

しか勝たん!ってどういう意味なんすかね?もう僕オジサンだからこの表現よくわからんのですよ。誰がオジサンやねん!お兄さんや、燃えるお兄さんや!

早期のレムデシビルの新型コロナへの重症化抑制効果

DOUBLE-BLIND, RANDOMIZED, CONTROLLED TRIAL



R.L. Gottlieb et al. 10.1056/NEJMoa2116846

Copyright © 2022 Massachusetts Medical Society

で、この前もお話した内容が、ついに正式に天下のNEJMという雑誌に載りました。(世界最高峰の医学雑誌ね)

レムデシビルっていう点滴薬を発症早期に3日間点滴するだけで87%もの患者さんの入院や死亡を減らせるっていうメチャクチャ有効なデータ。

この薬、2年前からあったのに、重症化が始まりつつある患者さんにしか使えなかったのです。それが「重症化する前の軽症のうちに使えばメチャクチャ効く」と言う事が明らかに。

これすごいことって個人的には思っていて、内服薬のニュースばかりが取り沙汰されていますけど、たった3日で良いから、たった3日で良いから、重症化しそうな人には外来で、高齢者施設で、療養ホテルで、どこでもいいから点滴してあげて欲しいんです。発覚して悪くなるまで何もしてませんでした、悪くなっちゃいましたんで送ります。みたいなのはもうツライんです。施設の高齢者は薬飲めない人も多いんだからそれこそ一番重要だと思っています。

ブースターするとどのくらい予防できるの？

なんか世界のいろいろな公開データ見てたらヨーロッパの方でキレイにまとめてくれているデータがあったから載せときますね。いっすよね、何をどのくらい予防できるのかっていうのがごっちゃになっている事が多いから、こういう風にはっきりしてもらえると嬉しいですね。でもやっぱりオミクロンへは効果落ちるねー。注意はワクチンを打つもんでかなまじ症状無いのに感染してる人が増えるんですよね。こりゃ注意！

Oo

オミクロン

	2回接種			3回接種		
	0-3ヶ月後	4-6ヶ月後	6ヶ月以上	0-3ヶ月後	4-6ヶ月後	6ヶ月以上
感染	不明	不明	不明	不明	不明	不明
有症状感染	25-70%	5-30%	0-10%	50-75%	40-50%	不明
入院	65-85%	55-65%	30-35%	80-95%	75-85%	不明
死亡	不明	不明	40-70%	85-99%	不明	不明

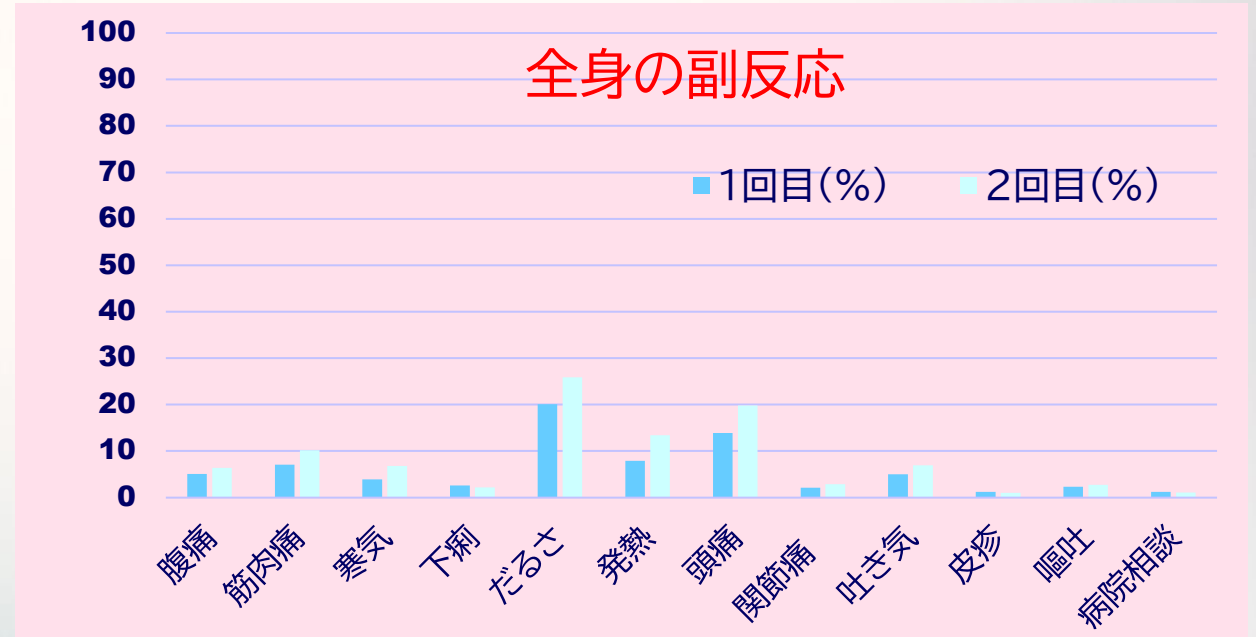
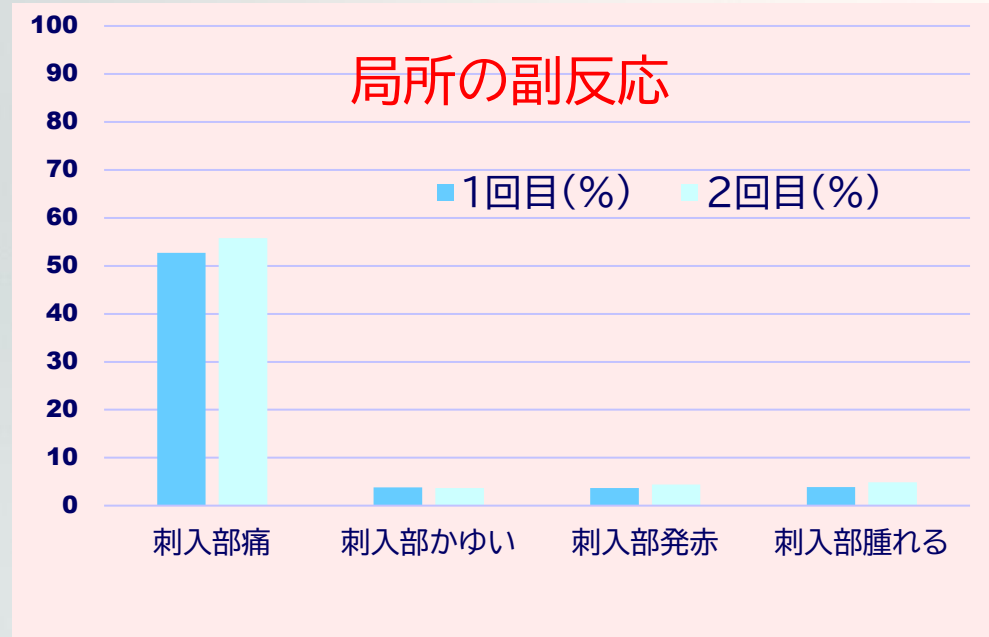
Δδ

デルタ

	2回接種			3回接種		
	0-3ヶ月後	4-6ヶ月後	6ヶ月以上	0-3ヶ月後	4-6ヶ月後	6ヶ月以上
感染	65-80%	50-65%	不明	不明	不明	不明
有症状感染	65-90%	45-65%	40-60%	90-99%	90-95%	不明
入院	95-99%	80-90%	70-85%	95-99%	不明	不明
死亡	95-99%	90-95%	80-99%	95-99%	不明	不明

5-11歳の子供のワクチンの“安全性”

ついに始まりますねー子供達のワクチン。いろんな意見があるとは思いますが、とりあえず今あるデータをご紹介しますね。以下はアメリカで約4000人の子供達に子供用ファイザーを接種した時の反応です。



結論から言うと「ほとんどの副反応は大人より軽い。あっても軽微な症状で、接種後1-2日以内に改善する。」
おそらくmRNA成分が大人の1/3になっているからなのかしらってところでしょうか。
刺入部における局所の疼痛は一時的に自覚するがすぐに消退する。
発熱は成人の場合は30%前後に出るが、小児は5-10%と頻度は低い

入院を要する副反応の頻度は**0.02%**

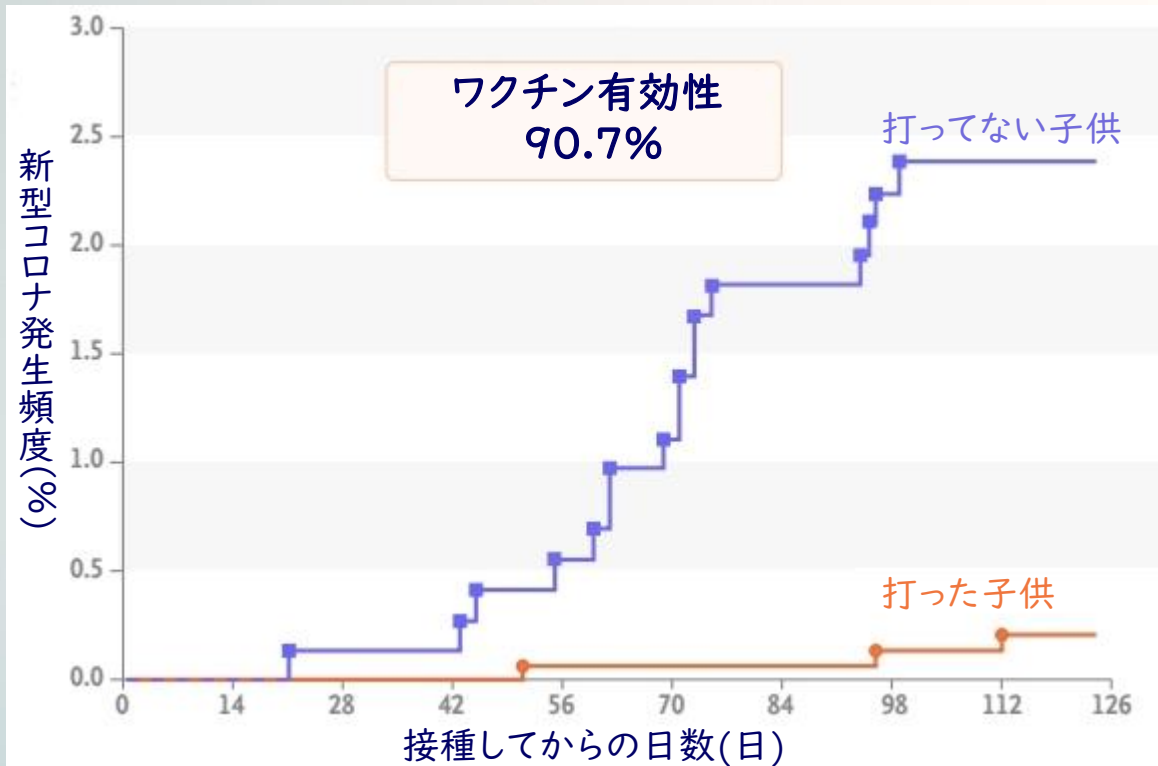
シンガポールのデータでは約24万人の小児に対して重篤な副反応は10例(**0.004%**)であった。

って感じですね。子供って針刺されるのイヤだからそりゃ痛がりますもんね。(僕もイヤですが)



5-11歳の子供のワクチンの“有効性”

日本ってねワクチンの話になると「安全性」ばかりなんです。でも海外では「有効性」の方が議論されやすいんです。ワクチンって効かなきゃ意味ないんだから。せっかく痛い思いしてるのに。



で、これがまたまた天下のNEJMって雑誌に公開された5-11歳の子供達へのワクチンの有効性。驚きの**90.7%**の感染予防!

でしょー。ワクチンってすごい効果あるでしょ。子供は重症化しにくいっていうけど、感染予防効果も十分あるのよ。

てことで子供達へのワクチンの有効性は高いわけですので、無事に承認されて接種がドンドン進むこととなりました。。

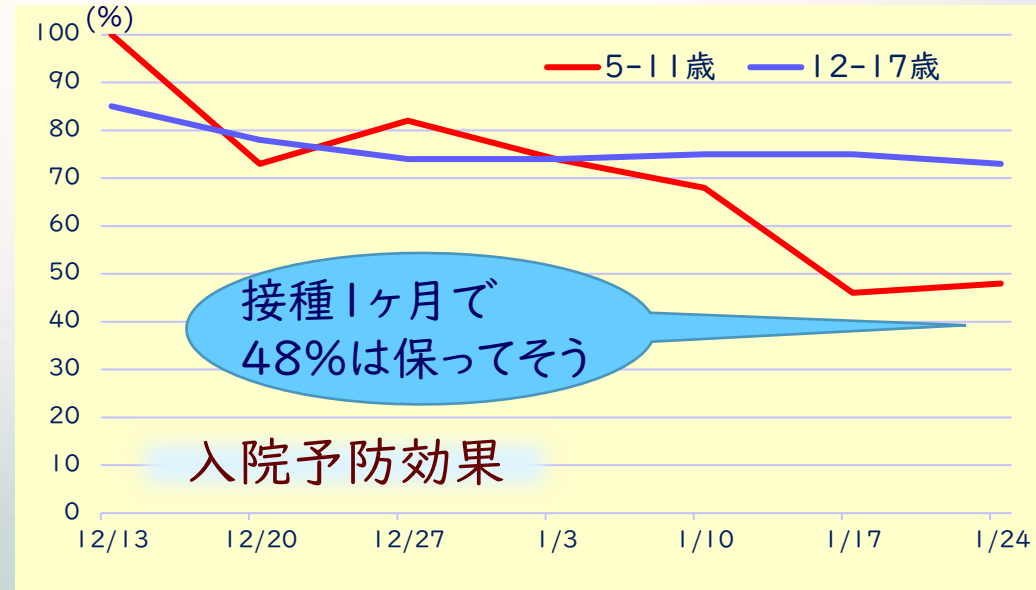
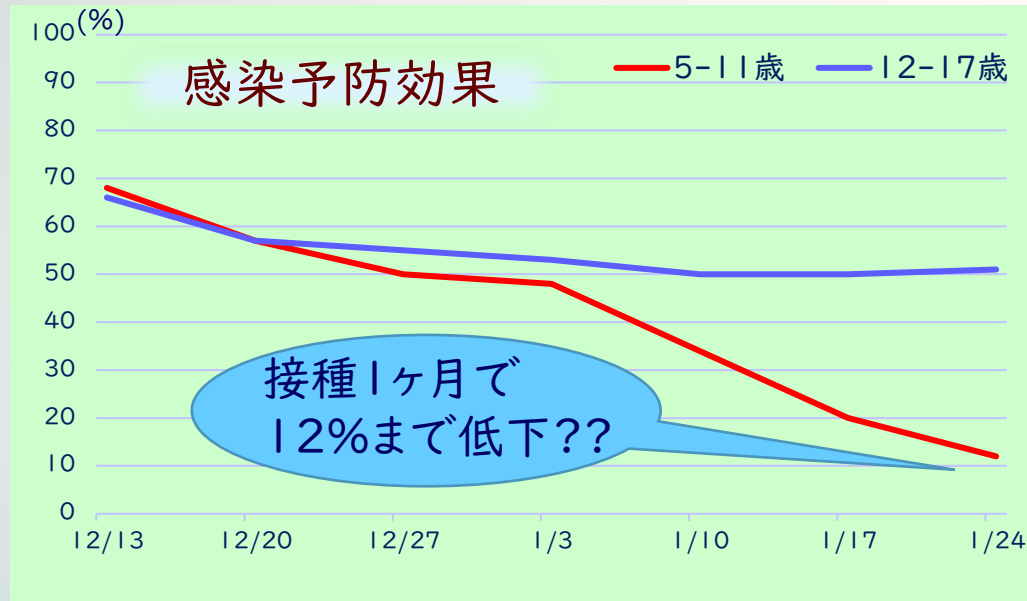
めでたし、めでたし。。。。
といたいところですが、悲しいけどこれデルタのデータなのよね。

5-11歳の子供のワクチンの“有効性”

オミクロンってね。とにかく家族に感染させるんですよ。大人がワクチン三回打ってても問答無用で感染させる。つまり、ワクチンの免疫を**ブチ抜く力**って言うのが強いから、会社や市中では防ぎきれないけど、家庭内レベルの濃厚接触では防ぎきれないんでしょね。

で、子供って皆さんが思っているより「他人と濃厚接触しかしない」んですよ。皆さんは職場内を歩き回ってちょっと雑談とか、会議で座っているだけとか、人との接触は多いけど濃厚じゃない。でも子供って大声で教室内で騒いで取っ組み合って、しかも毎日同じメンバー、そして家族です。軽く会釈、名刺交換だけみたいな間柄の人は子供には存在しないし、校区外に行くこともない。

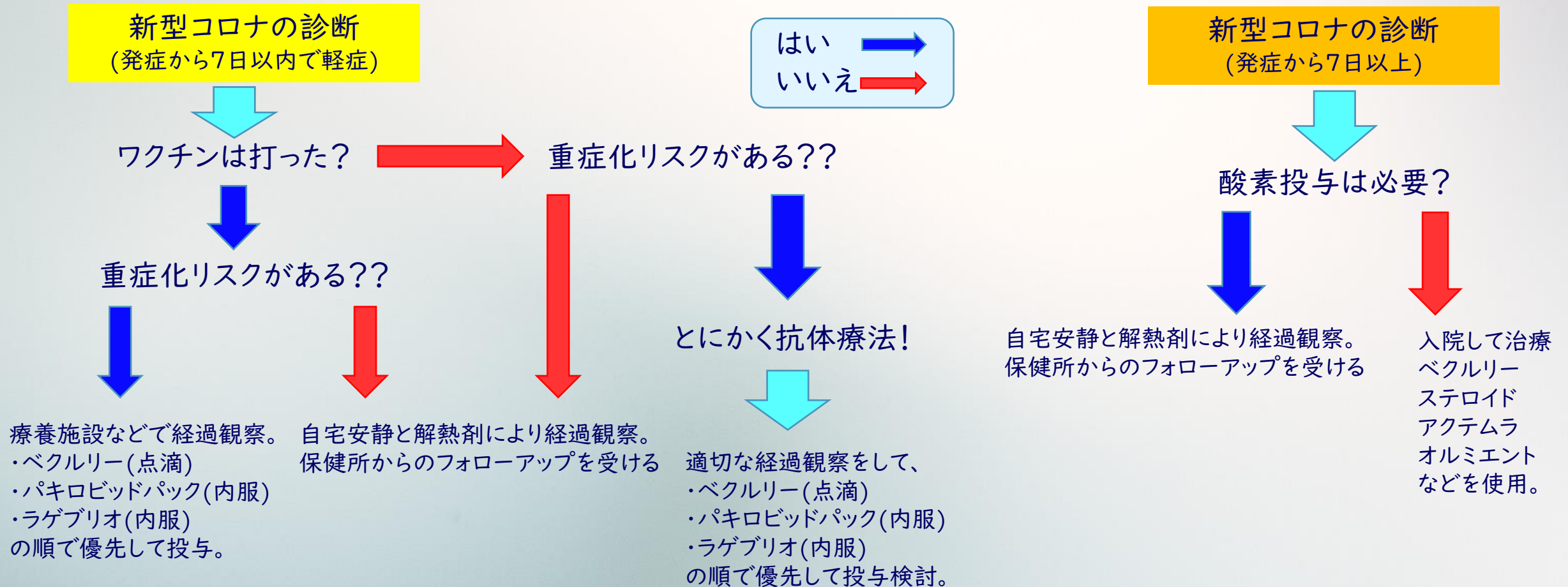
【5-11歳と12-17歳の子供にわけてワクチン二回接種の有効性を比較】



と思ってたらニューヨークの子供達へのワクチンの有効性の報告が出ました。まだ査読前と言う事で調査中のものですが、1ヶ月で感染予防効果ほとんどなくなるやん!!という驚きのもの。筆者達は「子供用はmRNA量が少ないから」といわれてましたが、ただでさえウイルスは**ブチ抜く力**が強くて、子供は濃厚接触力が高い。ワクチンを打っても逃げ切れない率が高そうな感じてことですかね。感染予防という意味ではちょっとこのワクチンでは弱そうだなって思っちゃいます。でも少なくとも**重症化予防には有効性はあるみたい**。

パキロビッドパックとか出てきたけど治療はどんななの？

皆さんご存じの通り、ファイザーの内服薬で重症化リスクのある人に使ったら89%も入院や死亡を抑える事が出来たと言うとんでもない薬、効き過ぎて臨床試験が途中で終わっちゃうくらいの代物。この薬、どこでも使えるようにすればおそらく本当に重症化や入院する人が激減する可能性があります。(有効性の数値上はインフルエンザのタミフルの比じゃないです) だからこそ積極的に知って使えるようにしてもらいたいところ。これで役者はそろったから、もうこのフローチャートで治療すればいいんじゃないかと。使えるタイミングで使える治療をすることがどこでも出来るといいですね。



たまには個人的な思いをココに・・・

第6波は相当思うところがあったので個人的な意見をば。別に日本代表ではないから単なる一人の医師の意見ですね。

とりあえずコロナは2類でも2類相当でもなくて「新型インフルエンザ等感染症」という立ち位置です。専門家を名乗りながら“コロナは2類だから～”という人がいるのを見るたびに何だかなあって思ってます。

それは置いておいて、5類って何かというと「発生動向調査」のためにあるんです。要するに「増えてこないかチェックする」ためだけ。何の制限も特にはないです。増えてきたら注意喚起。そのためです。

なので、「医者が診察から逃げている」とか「5類じゃないから制限が厳しいんだ」というのは順番が逆で、「誰でもしっかりと医療が受けれる前提だけど、増えてきたら困る病気」なんですよ。

5類に指定される病気って“普通に存在する病気”なんですよ。つまり、「新型コロナ→普通に存在する→5類」であって「新型コロナ→5類→普通に存在する」では無いんですねー。

だから5類になる頃にはもう誰も話題にしなくなって、「あれっ？いつの間にやら5類になったのね、いやー、騒いでた時代もあったよね」というモノであるべきなんです。決して、「5類じゃないからうちのクリニックは診ない!とか5類じゃないから経済が潰される!!」みたいに、今のルールが諸悪の権現みたいな話じゃないんすよ。

でね、現場の人間からしたらそこじゃないんですよ論点は。



じゃあどこがどうしたらいいの？

こんなもの決まっています。2年前からずっと思っています。

誰もが自由な生活の中で、受けたいときに必要な医療を受けられる社会に戻る事

僕の思いはこれだけ。2019年までってそうだったじゃない。服装もマスクも自由。好きに遊んで、好きなもの食べて、病気になるれば病院行って、怪我をすれば病院に行って、それを誰も制限しない。我々も患者さんが来れば出来る診療をする。普通の社会ですよ。でもそのためには

「**新型コロナだから・・・**」があってはいけません。今起きているのは
新型コロナだから“怪我したのに病院に受診できない”
新型コロナだから“亡くなったときに家族に会わせてもらえない”
新型コロナが流行っているから“手術を延期される”
新型コロナだから“うちは診ません”



結局、“5類じゃないから“ではなくて”新型コロナだから・・・”が横行しているんです。医療現場も一般社会も全部です。これたぶんこのまま5類にしても同じですよ。むしろ5類にしたら「よく分からんけど感染対策もしなくていいって事ね！ヒッハー！」が増えるだけであり、医療費もかかるしおそらくさらなる社会問題になります。

ぶっちゃけね。オミクロンになって第6波を経験して、思ったことは、「これもうやること決まったわ、治療だけでいうならもっと難しい病気いくらでもある。」です。誤解されないように言わなきゃですが「きちんとした治療が出来ればほぼ助けられることが出来る。」レベルに来ているということです。「きちんとした治療が出来れば」。

戦う武器は十分そろってんのよね。

①何者かも分からない
死亡率 高

②原因が判明する
死亡率 高～中

③治療が確立する
死亡率 中～低

④治療が発展して予後がよくなる
死亡率 低～超低

病気ってこの図のように進んでいくんですが、新型コロナは今は③にいます。恐ろしい早さで③まで来ました。例えばHIV感染症とかは1980年代から騒がれて最近やっと③→④になりつつあるレベル。結核なんて②→③に100年くらいかかっています。

で、新型コロナの場合、③まで来ていて、おそらくずっとコロナ治療をやっている病院は、ほぼ最初の対応から治療の方針も確立しているし、“病気が怖い”という認識も無いと思います。怖いのは無症状者の院内感染などで一気に拡がること、とにかくこれが怖い。だから僕も夜寝れない。カレメシをたくさん病院に買い込んでおくしかない。

治療も確立したなら何が問題なんだ!と言う事になりますが、僕が心を痛めているのは「この患者さんワクチンを打っていれば重症化しなかったのに・・・」、「ワクチンがイヤならそれでもいいわ、でも早期に抗体療法さえ出来れば重症化しなかったのに・・・」、「クラスターが起きた高齢者施設でこの薬使ってもらえたら重症化しなかったかもしれないのに・・・」、「この独居の高齢の方、ホテル療養させてもらえていたらもっと早く病院来れたかもなのに・・・」ということばかりなのです。

オミクロンとデルタまでとは本当に違うのよ。

デルタと違って重症化する頻度が下がっただけではなく、若い人はほとんど重症化しません。しないことはないですがそれはインフルエンザでも同じです。その中で、若くて健康な人がホテルで3食付きで24時間医療者が待機している一方で、高齢独居の人が高齢だからと自宅待機になり不安に過ごす。そしていきなり苦しくなって救急車呼んでもコロナだからと受け入れ先がなくて治療が遅れる。とか、ワクチンを打っていない人は明らかに接種者より重症化しやすいのに診断を受けても抗体療法などにたどり着けず、悪くなってから来院する。

なんで?なんで?なんでなん?なんでこんなに良い治療がそろってきているのにそんなニュースばかり流れるん?どうして未だにどこでもいつでも誰でも治療を受けられるっていう方向に行かないの?5類じゃないから?そうじゃないよ。みんなの情報のアップデートがされていないからなんだよ。これが本当に悔しいんです。

最近の高校生って女はヨーヨー持って長いスカート履いて、男はドカンを決めたら洋ラン背負ってリーゼントでしょ?っていわれたら「いつの時代の話よ」って思うわけです。新型コロナも2020年のイメージのままに思っている人がとっても多いのです。病気のイメージが皆違うから議論だって噛み合わないし、最初に早期治療が出来ていれば..って思うケースもいっぱいあるんです。これじゃあどれだけ患者さんが減っても変わらないよ...

患者数とか新しい変異とかの速報も大事だけど、一回「そうだったのか!新型コロナ」みたいな感じで、結局今この病気はどんな病気なのか。どう考えればいいのか。ってのを誰か明確にして、皆が同じ土俵に立って欲しいです。

存在していい病気とは？

感染対策って「病気にならない」と「病気を拡げない」があるんです。前者は初期のコロナのように「感染したら自分も周りもシャレにならない」みたいな空気の時期は中心です。でも存在が認められた病気に対しては「手洗いや換気などで周りに拡げないんだ」の方が大事になります。ゼロコロナなんて夢幻の如くなり。

誰もが自由な生活の中で、受けたいときに必要な医療を受けられる社会

この文章で大事なのは「助からないこともあり得る」なんです。「お前医者のかせに人が死んでも良いのか!」という話では無いです。そりゃ助けたいに決まってるじゃんか!、そこじゃないんです。

「すでに治療が確立されている中で、医療を受けられたのに助けられなかった人」は残念ながらどんな病気でも起こります。感染症だって外傷だって、癌だってなんだってそうです。

でも、コロナにあるのは「そもそもその確立された治療にたどり着けない人」なんです。

コロナにかかったときに出来ることは、内服も点滴もあるし、入院しなくても在宅だっても治療は出来る。でも「ココでは出来ない」がとても多いんです。それは薬の使用制限だったり、情報が届いてなかったり、重症化するまでガマンしてから受診したり。いろいろあると思います。

「治療を受けることが出来たのに助からない」これはどんな病気でもあると思います。でも「治療を受けられなかったから助からなかった」はやっぱりイヤなんです。仮に結果は変わらなかったとしても、この薬が使えていれば、、、て思いながら患者さんを診るのは本当にイヤなんです。

つまり、治療薬がある病気って存在して良いんですよ。新型コロナは治療薬あるんですよ。

その中でさっきの③から④を目指すんです。

結局、診るキャパを増やすしかないんです。

例えば皆さんが三畳一間の小さな下宿で夫婦2人で暮らしてて、子供が出来ました。どうしますか？

「子供も増えるし広い家に引っ越そうか」ですよ。

でも今起きているのは「子供が産まれる？じゃあパパのガンダムは捨てましょう。ママのクローゼットは半分にしましょう」です。

病床増やした!とかいっても結局「今ある所に無理矢理押し込んだ」でしかないんですよ。新しい子供(新型コロナ)が産まれたのに、部屋を広くするどころか今まであった必要なものを制限している。

そうすると「部屋がないからコロナじゃないのに入院できない」「コロナが多いから手術できない」とかばかりになり、コロナじゃない患者さんも「自由な生活の中で、受けたいときに受けられる医療を受けられない」んです。そして「医療逼迫だー」てなる。何これ、何この社会。

ほならね、「ものすごい大きなコロナ専用の医療施設を新しく作る」か「どこの医療機関、施設でも治療する」か。しかないんですよ。もう2年も経っているのにどちらも進んでいる気配がない。減らそうとするのもだけど、増えても困らないようにするってのに力入れてくれれば皆安心して医療を受けられるのに…。

新しい情報を得ることより、ここまで出そろった武器と対応について、だれもがきちんと理解して出来るようになっておくこと。

こっちの方が重要だと思うんですよ。第6波を経験して本当にそう思いました。

患者さんが爆増しても、医療リソースがそれ以上に爆増してればいいんですから。

正直変異したとかどうでもいいですもん。してもしなくてもやること変わらないし、それで余計に煽られて医療現場が萎縮したり、患者さんが不必要に不安に駆られたりする方がイヤよ。

…ってハヤシメシを食べながら思いました。これもホントうまいな。

まとめ

第6波という過去最大の波は現場の人間からしたら精神的に一番ツラかったです。これは患者さんが多いからではなくて、いかにこのコロナに対しての認識が多くの人で全然違うかって言うのを感じたからでした。早期発見すればきちんと治療できるレベルに来ているって知って欲しいんです。もう特定の医療機関だけのものでは無いと思いますし、一度経験すれば戦い方は分かると思うんです。

「民は之に由らしむべし、之を知らしむべからず(理由なんて説明してもどうせわからんのやから従わせときゃいいんや)」って孔子は言ってますが、正しく理解して正しく怖れるっていうのは大切に、特に第6波を経験して、とりあえず一回立ち止まって、今のコロナをきちんと理解する、そしてどの人もどの医療機関も、自分がどうすべきかというのをしっかりと決めていくのは必要だと思います。

あとは子供のワクチン。おそらく「重症化予防効果はあるから、免疫が低下してるとかで打った方がいい子はいるし、打つメリットはたしかにある。でも打たなければいけないとか、打ってはいけないとか、そういう断定的なものではない。」と思います。努力義務でもないんで、慌てて決める必要はありません。いろいろな情報に触れて、子供達自身や周囲にとって最適な選択をそれぞれがするのが大事ですね。あとはやっぱり”感染させないぞ生活!”を続けることですね。